

NEWS RELEASE

臨時“ボーナス”的存在 消費力 UP には、節約よりも不用品売却が有効か？

女子たちの節約生活 実態調査

「いくら節約したのか知らない」2 人に 1 人
節約金は「貯金」43% 不用品売却金は「ショッピング」34%

不用品宅配買取サイト「ブランディア」を運営する株式会社デファクトスタンダード（本社：東京都大田区 代表取締役：竹内拓）は、20 代～50 代の女性利用者に対し、「節約と消費」に関するアンケート調査を実施いたしました。

【背景と目的】

長引く不況を背景に、百貨店売上が回復の兆しを見せておりますが、消費に関しては、“節約疲れ”から“メリハリ”を持った消費活動を求む声が伺えるようになりました。これに伴い、節約術の一つでもある当社の買取サービスの利用者数は伸びておりますが、一部では、リユースの浸透が消費低迷の一因、と言われております。今回の調査は、様々な節約術と買取サービスで得たお金が実際にどのような消費活動へ繋がっているのか、実態を調べ、今後に活かすことを目的に実施いたしました。

【調査概要】インターネット調査（2010 年 6 月 11～18 日）

【調査対象】ブランディア買取サービス 女性利用者（20～50 代） 回収数：519 名

【節約と消費活動に関するアンケート調査 概要】

**「節約を実践している」75%、けれども、「いくら節約したかわからない」60%と、2 人に 1 人
主な節約方法は… 節電・節水・安売り・買わない …細かい我慢で消費疲れも！？**

昨今聞かれるようになった「節約疲れ」。「節約を実践している？」という質問では、75%が「はい」と回答、しかし、「節約したお金を把握しているか？」に対しては、60%が「いいえ」と答えました。節約ブームにより、あらゆる“無駄”を省く工夫をしている人は増えてきましたが、その成果である「節約金」を管理している人は少なく、努力が報われない形が「節約疲れ」に繋がっているようです。

—「節約情報が気になる」95%、でも、「節約は手軽にできるものを続けたい」66%—

「節約金」を把握している人が少数にも拘らず、「節約に関する情報は気になるか？」という質問に、95%が「はい」と回答。依然として、節約ブームは続きそうですが、今後の節約に関しては、「手軽にできるものを続けたい」が66%を占め、消費にメリハリを付けるよりも、節約の手軽さが求められている様子が伺えます。

**買取サービスは臨時“ボーナス”的存在？「節約金」の使い道 1 位は「貯金」
一方、買取サービス「売却金」の使い道 1 位は「ショッピング」60%が次の消費へ**

「節約金」と買取サービスで得られる「不用品売却金」。この 2 つのお金の使い道を質問したところ、「節約金」の 1 位は「貯金」、一方、「不用品売却金」の 1 位は「ショッピング」と、対照的な結果となりました。また、「ショッピング」の内容は、ファッション・ブランド品が圧倒的に多いようです。節約よりも、不用品の買取サービスが次の身近な消費活動へ繋がっている様子が伺えます。

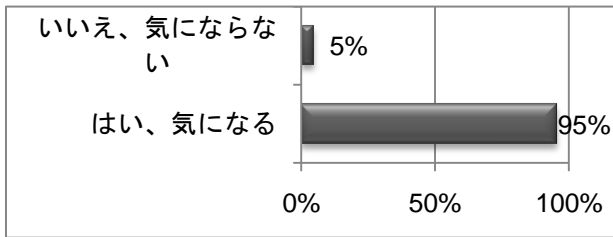
「不用品売却金」の使い方 家族持ちでも「自分のため」に気軽に使う？

「不用品売却金」の使い方に関する質問では、「売却金額とお財布のお金を合わせて使う」が59%、また、「自分のため」に使う人が70%を占め、未婚・既婚別でも家族より「自分のため」が上回る結果になったことから、「不用品売却金」は、身近な消費活動に気軽に使われている様子が伺えました。

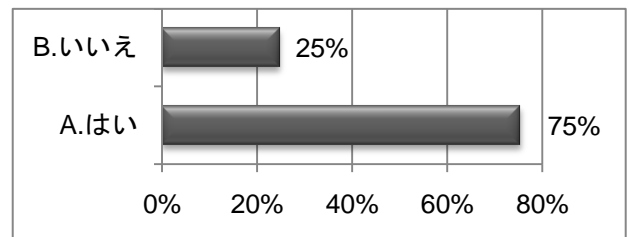
今回の調査では、節約生活の実態は、ブームに流されて実質の伴わない努力の継続といえる可能性があり、細かい節約術を実践するよりも、リユース・買取サービスを利用の方が次の消費行動へ繋がっていることがわかりました。この結果をもとに、当社は、エコに繋がり、さらに消費行動を促す買取サービスを通じ、循環型社会を目指すと同時に、日本の消費力回復に貢献してまいります。

【節約と消費活動に関するアンケート結果 詳細】

質問①：節約情報は気になりますか？



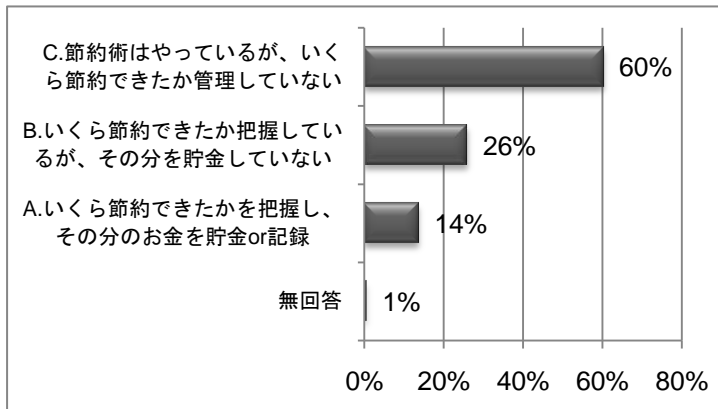
質問②：節約は何か実践していますか？



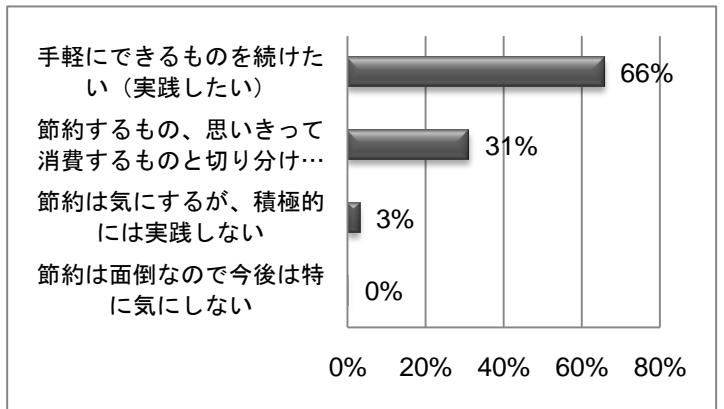
質問③：質問②で「はい」の方、どのような節約術を実践していますか？（自由記述 抜粋）

- ・こまめに電気を消す
- ・エアコンは使わない
- ・エコバッグ活用
- ・洗濯物の残り湯を使用
- ・なるべく徒歩で買い物へ行く
- ・お弁当を作る
- ・クーポンを使う
- ・コンセントを抜く
- ・クリーニングに出さずに自分で洗う
- ・外食を控える
- ・リサイクルショップの活用
- ・家庭菜園
- ・サンプル品を使う
- ・食費を減らす
- ・よく考えてから買い物をする…など

質問④：質問②で「はい」の方、実際に節約したお金を把握・管理していますか？

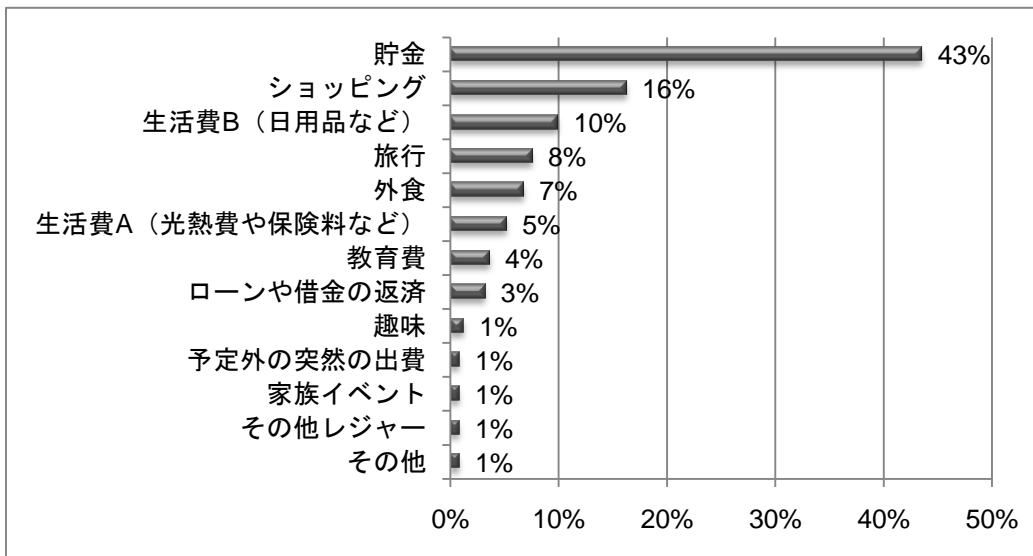


質問⑥：今後、節約についてどう思いますか？



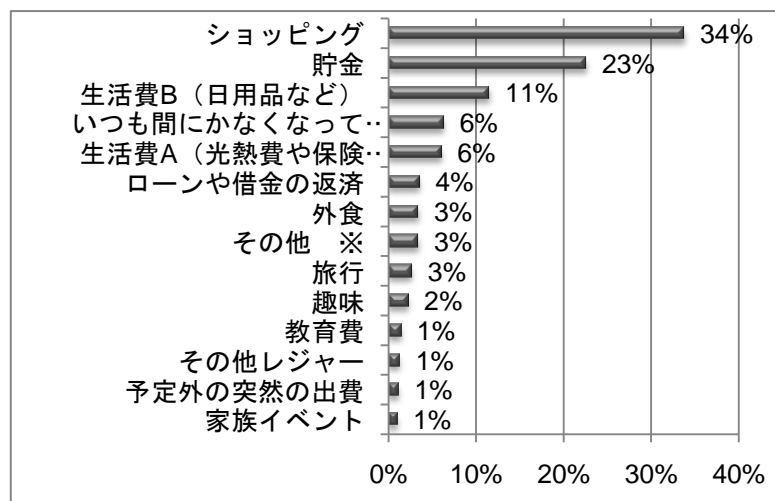
→節約情報が気になる人、節約を実践している人は、大多数を占めるのに対し、節約によりいくらお金が貯まったかまでを把握・管理していない人は60%。

質問⑤：質問④で「A」、「B」の方、節約金の使い道は？

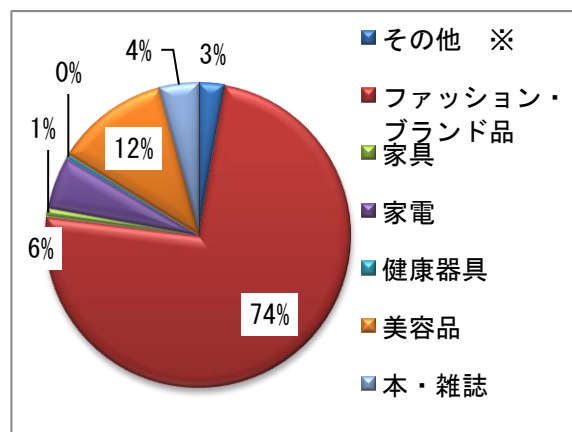


→「節約金」の使い道は、約半数が「貯金」、次頁の「不用品売却金額」の使い道と対照的な結果。

質問⑦：不用品を売却して得たお金の使い道は？

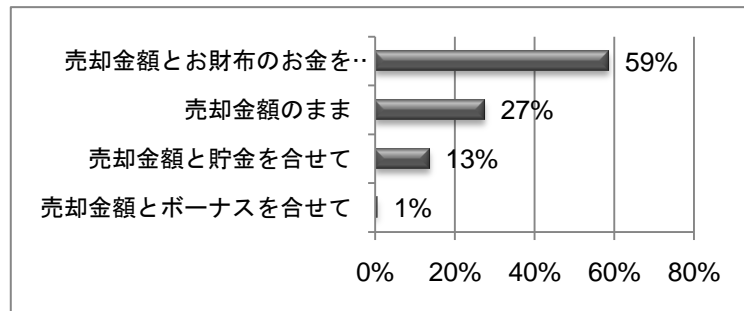


「ショッピング」の内容

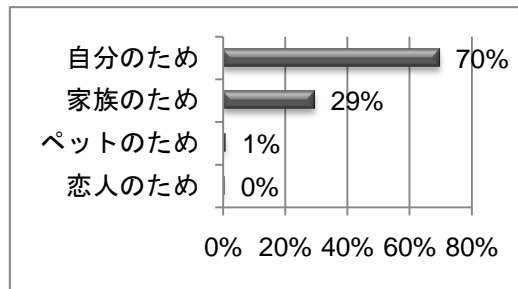


→前頁の「節約金」の使い道と対照的で、「不用品売却金」の多くは「ショッピング」に使われており、次の消費活動へ繋がっている結果となった。

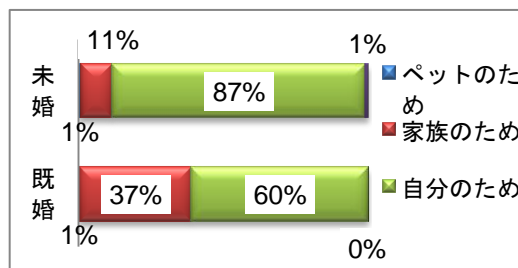
質問⑧：「不用品売却金」の使い方は？



質問⑨：「不用品売却金」は誰のために使う？



こちらの調査リリースのグラフなどの
詳細データについては、下記、連絡先まで
お問い合わせください。



【株式会社デファクトスタンダード：http://www.defactostandard.co.jp/】

ブランドアは不用になったバッグ・アクセサリ・時計・衣類などを、送料などすべて無料で買い取りを行う宅配買取サービスです。査定金額は、オークション市場の相場によって決定、買い取った商品は自社オークションサイトをはじめ、国内の主要オークションサイトで販売しております。インターネットに特化し、店舗を持たずに宅配買取のみで展開している日本で唯一の【買取サービスモデル】として、リユース商品を通じた循環型社会の構築に努めて参ります。

<p>社名：株式会社デファクトスタンダード</p> <p>代表者：代表取締役社長 竹内拓</p> <p>所在地：東京都大田区平和島 6-1-1 TRC, BE2-3</p> <p>資本金：8,975 万円 設立：2004 年 4 月</p>	<p>【本件・調査データのお問い合わせ先】</p> <p>広報：大滝裕子（おおたきゆうこ）</p> <p>E-mail：press@defactostandard.co.jp</p> <p>TEL：03-3764-5112 FAX：03-3764-5198</p>
<p>ブランドア：http://brandear.jp/ ブランドアオークション：http://auction.brandear.jp/</p> <p>Yahoo!オークションブランドア店：http://storeuser8.auctions.yahoo.co.jp/jp/user/j00v1961</p> <p>ブランドア広報ブログ：http://ameblo.jp/brandear-pr/</p>	